

更なるスピード開票へ。先導！開票作業のプロセス・イノベーション。

全自動化時代を見据え、進化を続ける技術と性能。
It's a Innovative Machine GTS-1000

世界トップレベルの通貨処理テクノロジーと、全国約600自治体、900台以上の分類機納入実績*をバックボーンに、高精度な「文字認識技術」と「計数・分類・整理技術」から生まれた投票用紙分類機 GTS-1000。人手をかけず、時間をかけず、高効率な分類作業を可能にし、グロリーならではの製品で、開票作業プロセスを革新します。*2012年現在

● 開票事務の課題は

人件費の抑制 ➡ 職員の時間外勤務の削減
開票時間の短縮 ➡ 結果発表の更なる迅速化
スペースの削減 ➡ 開票場確保条件の改善

● GTS-1000の導入

➡➡➡ **3大機能で開票作業を高効率化!**

● 1区分 ➡ 1スタッカー

GTS-1000は表裏・天地の向きをそろえて仕分けするので、1回の操作で1区分を1スタッカーに収納します。
※表裏・天地そろえ機能がない製品は、1区分につき複数のスタッカーが必要となります。

 **開票作業時の表裏・天地そろえが不要**
➡ **票そろえ作業人員を約86%削減**

開票作業は、票の天地・表裏混合状態のままセットするだけであとは自動的に同じ向きにそろえて分類します。これにより、候補者数にかかわらず、票の長手と短手をそろえるだけで対応可能に。一次点検作業人員の大幅な削減が図れます。

 **他事記載の有無を両面チェック**
➡ **開票・点検作業の工数を大幅削減**

GTS-1000は、投票用紙の両面を自動でチェックし、他事記載票を指定スタッカーに収納します。投票用紙両面の他事記載を目視で確認する作業が不要となりました。

■ 人員削減効果

開票作業 1枚あたりの時間(自社調べ)

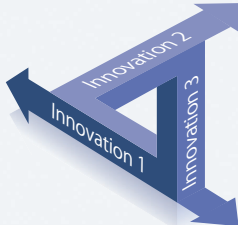
	票集め	1枚ごと票集め 表裏そろえ	天地そろえ
手作業	0.2秒	0.5秒	0.8秒
GTS-1000	0.2秒	—	—

● この条件で、100,000枚を30分で票そろえする場合

手作業 83名

GTS-1000 11名

➡ 手作業に比べ **約 -72名** の開票人員の削減が可能!



64 **最大64スタッカーで一度に小分類も可能**
➡ **中分類・小分類・一次点検作業を大幅に削減**

増設部を、最大8台接続することで、64スタッカーの作業ラインを構築。表裏・天地そろえ機能+64スタッカーのシナジー効果により、候補者64名以下の選挙では、1回の操作で小分類までを自動化できます。

増設部1台
8スタッカー

➡

増設部8台
64スタッカー

自動チェック

表裏

自動チェック

■ 表裏・天地そろえイメージ図

◎1スタッカーに収納

● スイッチバックとスパイラルを組み合わせた反転装置により、表裏・天地をそろえます。

● 疑問票、他事記載票も、一定方向にそろえて指定スタッカーに収納します。

● 投票用紙の順番は変わりません。

[スイッチバック]
◎表裏そろえ

[スパイラル]
◎天地そろえ

スタッカー設定例

■ 2010年参議院比例代表選挙の東京都結果より下記のように設定した場合

その他候補者 13%

その他政党 1%

特定候補者(6名) 6%

特定政党(9党) 80%

17 あ行	9 I 政党	1 A 政党
18 か行	候補者 A	2 B 政党
19 さ行	候補者 B	3 C 政党
20 た行	候補者 C	4 D 政党
21 な行	候補者 D	5 E 政党
22 は行	候補者 E	6 F 政党
23 ま行	候補者 F	7 G 政党
24 や・わ行	その他政党	8 H 政党

リジェクト部
白票・疑問票

エラー解除ガイダンス

万一、用紙詰まりなどが発生した場合でも、パソコン画面のガイダンスに従って操作することで速やかなリカバリーが可能です。すべてのスタッカーの投票用紙を抜き取る必要がなく、該当スタッカーのみの抜き取りで対応できます。また、通路部が簡単にオープンできる構造なので、用紙が容易に取り除けます。

GTS-1000 増設部8台連結 [64スタッカー]

